

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
子どもの発達援助	(10) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか	○				・障がいのある子に関しては個別に対応している。子どもの状態を加配担当職員と担任間で共有し、集団の中で一緒に活動する機会も設けるなど興味のあることを存分にできるように配慮している。職員全体でも共有している。
	(11) 障がいのある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		○			・小学校の施設や授業の見学や1年生との交流会を通して小学校への期待が持てるようにしている。また、年長児の運動会や生活発表会の練習風景を小学校長に見ていただいたり、入学する子どもたちの様子を話し合ったりする時間を設けている。今年は、1年生の担任が来園して見学と話し合いを行ったり、小学校で校長先生による体験授業も行い、子ども達の緊張が少しづつ安心・期待につながった。
	(12) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮されているか	○				
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか		○			・クラス懇談会では、園での子どもの様子や頑張り、今興味を持っていることなどを伝えたり、家庭での様子を聞いたりし、日頃の子育ての悩みを保護者間で話し合い情報交換する場となっている。年長児はさらに個別懇談を行い、就学に向けて子どもの様子や保護者の不安・悩み等を共有している。
	(2) 虐待に対応できる園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか	○				今年度は行事後のアンケートの項目内容を変えることで、子どもの育ちや成長をより分かり合えるようになった。
	(3) 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	○				・今年度も外部の講師を招いて「子育て講座」を行ったが、平日の夜ということもあって参加者が少なかった。多くの保護者が参加できるように来年度は保育参加の後に行う予定である。
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか	○				・看護師の細やかな健康面への配慮、保育教諭との連携により、子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間で共有されている。
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				・避難訓練では今年度は警察署員を招き、園内に不審者が入ってきた場合を想定して訓練を行った。不審者に扮した警察署員と実際に対応してみても、「対応している職員は不審者から目を離さない」「対応は2人以上で行う」などの指導を受けた。保護者アンケートでは、不審者対応を知りたいという意見もあったので避難訓練の様子を紙面や動画で知らせる機会も作っていききたい。
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				また、昨年の反省を活かし午後3時半に大地震が発生した災害想定で引き渡し訓練を行なった。事前に職員間で綿密に計画し役割分担をしたため当日はスムーズな引き渡しができた。先の能登半島地震を受けて、地震の際には園内を裸足で歩くことができないことが想定されるため、対策として3歳以上児において草履を日ごろから履いて避難時に備えることにした。
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか	○				・事業計画は、運営委員会や職員会、終礼等で園長より報告があり周知されている。保護者にも全体で集まる機会に伝えたり、園だより、HPなどで伝えている。今後、より保護者に理解してもらえるよう工夫していく。
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか	○				・子育てに不安がある時や日頃の子どもの様子が知りたい時に、随時担任と面談の機会を設けている。
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか	○				・現在は事務所内で面談を行っているが、今後相談しやすい環境の工夫を行っていく。
	(7) 事業計画が職員に周知されているか		○			・個人評価結果に基づき、日々の保育の見直しを行ったり組織として取り組み課題を明確にしたりして、職員会や園内研修で話し合い、改善を図っている。
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか		○			・アンケート結果を見ると、看護師の業務や食育の内容が保護者に伝わっていないことが残念である。
	(9) 守秘義務の遵守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか		○			
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	○				
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14) 個人の評価結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			